

岐阜県議会議長 殿

岐阜大学医学部寄附講座
「妊産婦と子どものこころ診療学講座（岐阜県）」
の設立を求める請願署名

請願趣旨：

世界第1位の少子化が進む中（第1位：日本、内閣府「平成29年版少子化社会対策白書」より）、厚労省は「安心して子どもを産み、健やかに育てること」を目標とした“健やか親子21”プランを立てております。

しかしながら、最近、誰にも悩みを相談できない「妊婦」のメンタルの問題（自殺など）がクローズアップされ、厚労省でも早急な対応を試みているものの、まだまだ十分ではありません。さらに、以前から指摘されている「産後うつ」や今日のコロナ禍といった状況も、多くの「妊産婦」の心を悩まし続けています。

そして、このようなメンタルの問題を抱えた母親は、その後の児の発達や愛着形成等に強い影響を与え、ネグレクトや児童虐待の温床にもなりやすいとされています。また、このコロナ禍で心を病む子供たちも確実に増えています。したがって、子どもたちの心の問題も、一刻の猶予もない喫緊の課題です。

私たちは、妊娠期（胎生期）の胎児および産後新生児の発育・発達過程から、乳幼児および児童・思春期に至るまでの、切れ目のない支援が必要と考えます。しかし、岐阜県内の妊産婦・子どもの心に携わる医師・専門医は不足しています（中部地方6県中5番目）。さらに現在、岐阜県ではこれらの専門家を養成すべき医療・教育機関がありません（全国82医科大学の80%、65校で専門講座／外来があります）。したがって、これらの専門家の育成と配備は岐阜県の急務と言えます。

岐阜県で、安心して出産、子育てが行える環境を整備するために、岐阜大学に寄附講座が設立されることを多くの県民が求めています。

請願事項

1. 岐阜大学寄附講座「妊産婦と子どものこころ診療学講座」を早期に設立してください。

請願賛同者

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

※署名は自署にて、住所は都道府県からご記入下さい。「同上」は無効になります。

※ご記入頂いた署名は請願書への添付以外の用途には一切使用いたしません。

呼びかけ団体 「妊産婦と子どものこころ診療学講座」設立準備委員会

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学大学院医学系研究科精神医学分野内 058-230-6265